



「わこうっち」。和光市

アグリパークは和光市の貴重な地域資源！
みんなで作る「農あるまち」

アグリパーク便り

2013年1月1日発行 VOL.4

発行： 農業体験センター
和光生ごみ市民会議
代表 山下良雄
〒351-0115 和光市新倉 8-10-30
☎FAX048-465-1632

あけましておめでとうございます 今年もよろしくお願いたします

和光生ごみ市民会議
アグリパーク農業体験センター 管理人一同

秋の農まつり・ 市民農園利用者交流会

10月27日(土)午前10時
から農業体験センターで秋
の農まつり・市民農園利用者
交流会が開催されました。開
会の挨拶のあと、景観立毛品
評会表彰、模擬店販売(新倉
産新米おにぎり、旬菜汁、新
倉饅頭)、バカモンド楽団に
よる室内演奏、バーベキュー
スペースでの交流会が行われ、
午後12時半から小松菜
収穫・コスモスの摘み取りが
行われました。



市民農園利用者のみな
さんや初めて農業体験セ
ンターに来た方々などが
集まり、参加者は300名を
超えました。秋空の下、
屋内からは演奏が、屋外
からはたくさんさんの笑い声
が聴こえ、始終和やかな
雰囲気でした。

市民農園景観 立毛品評会

市民農園利用者対象の景
観立毛品評会表彰が開催
されました。表彰後、そ
れぞれの農園を見学する
交流が生まれ、市民農園
利用者のみなさんの農業

に対する情熱・こだわりが
たくさん見られました。

受賞者は以下の通り(農
園番号 区画番号)

【個人】

【特別賞】

・和光市長賞(5 215)

齋藤 薫

他 特別賞 2名

優秀賞 3名

入賞 4名

【団体】

・特別賞 第7農園

・優秀賞 第10農園

・入賞 第5農園

その他受賞については、
農業体験センターにお問い
合わせください。



「和光市初の観光型いちご農園」

こんにちは。とりかいさん家のいちご園代表の鳥飼です。この度、新倉8丁目12月下旬よりいちご農園をオープンすることになりました。当園は、ハウスを利用した全天候型の農園で従来の土耕栽培ではなく栽培槽を地表面から切り離れた高設栽培という栽培方法を導入しているのが特徴です。これにより収穫等の作業が容易になり土埃が付かないためとても衛生的です。また、通路幅を広く取っているのでベビーカーや車椅子の方々も楽にいちご狩りをしていただくことができます。

園内では当日の朝に採れた完熟のいちごを販売しており、ご家庭用から贈答用まで対応しております。

12月中はいちごの直売のみですが、1月2日から5月末までいちご狩りを予定しております。

いちご狩り料金は、30分食べ放題で小学生以上一六〇〇円、小学生未満一〇〇〇円で2歳以下のお子様は無料となっております。

いちご狩りを楽しむお客様の笑顔に出会えるよう従業員一同3月の育苗から心を込めて栽培を行ってまいりました。

太陽の光をたっぷり浴びた完熟いちごを是非食べにいらして下さい。

直売所地図貼り



北部地域は10月発行の便りに掲載しております
引用『わこう 農ある暮らし』2011年3月発行

農業相談は随時受け付けています。

市内農家・清水誠市氏による回答あり

簡易パーベキュースペースあります。

定員：最大30名程度

用具：お持ち込み（鉄板と網の貸出可）

費用：無料

お問い合わせ：農業体験センターまで

インターネットでアグリパーク情報を発信
しています。ご覧ください。

HP: <http://wakoagripark-news.jimdo.com/>

Twitter: 和光アグリパーク便り (@agripark_news)

Face book ページ: アグリパーク便り

「さつきちゃん」@和光市



管理人のちょっとしたつぶやき

あけましておめでとうございます。今年も
よろしく願いいたします。

寒い日が続いていますが、日差しがあり、
風のない日中の体験センター前の広場は本当
に暖かいです。むしろセンターの中よりも暖
かいくらいです。日向ぼっこに最適ですので、
お散歩や農作業をしに、農業体験センターに
いらしてください。

農業体験センター管理人 横田

2月のイベント

農業講座

「おいしい野菜づくりは土づくりから」

日時：2月17日（日）13:00～15:00

内容：土づくりを体験しながら、学びます。

講師：埼玉県さいたま農林振興センター職員

お問い合わせ：農業体験センター

☎FAX) 048-465-1632

イベント場所はすべて
農業体験センターです。